

気水第 167 号  
平成 26 年 2 月 28 日

公益社団法人 神奈川県環境保全協議会長 殿

神奈川県環境農政局環境部長

小田原市西酒匂におけるシアン検出事案に係る周知について（依頼）

日ごろより、本県の環境行政の推進に御協力をいただきありがとうございます。

さて、平成 26 年 2 月 7 日（金）に小田原市鬼柳排水路において魚 200 匹程度が死亡する水質事故が発生し、事故発生場所付近の河川水を分析したところ、全シアンが環境基準を超えて検出され、酒匂川流域下水道左岸処理場の放流水からシアン化合物が検出されました。この水質事故の原因の 1 つとして、当該処理場内の下水汚泥焼却施設において、焼却施設の立ち上げ時に生じたトラブルにより、炉内温度が 700℃未満の状態であるにも係らず下水汚泥を焼却してしまったため、非意図的に生成したシアン化合物が廃ガス洗浄設備を経由して放流されたことと推定されました。

つきましては、当該事案について貴会員へ周知いただきますよう御協力お願いいたします。

問い合わせ先

大気水質課水環境グループ 室井

電 話 (045)210-1111 (内線 4126)

ファクシミリ (045)210-8846

E-mail muroi.ayg@pref.kanagawa.jp